

成績評価の方法と基準		学習成果の割合			
評価の領域	評価基準	L01	L02	L03	L04
授業参加態度	S評価は、①授業で使用する教材を準備している。②授業に集中し、必要なことはノートにとっている。③積極的に取り組んでいる。		20		
レポート／作品	5回目、11回目にレポート課題を課す。		20		
発表					
小テスト	人間の尊厳と自立に関する小テストを行う。(第15回)		10		
試験	人間の尊厳と自立について出題する。択一問題と記述式問題。				50
その他					
合計			50		50

回数		授業計画
1	授業内容	授業方法・評価の説明、尊厳と命について①
	事前・事後学習	資料の再確認。
2	授業内容	尊厳と自立の意義・しくみ・歴史
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
3	授業内容	ノーマライゼーション・QOL
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
4	授業内容	ICF と自立の関係
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
5	授業内容	人間の尊厳と権利擁護(レポート課題①)
	事前・事後学習	レポート課題を仕上げて提出。
6	授業内容	日本の人権問題
	事前・事後学習	法務省 HP を読んでおく。資料の再確認。
7	授業内容	介護における尊厳保持と自立支援
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
8	授業内容	尊厳と命について②
	事前・事後学習	資料を事前に読んでおく。テーマの再確認。
9	授業内容	尊厳と命について③(出生前診断について)
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
10	授業内容	尊厳と命について④
	事前・事後学習	資料を事前に読んでおく。テーマの再確認。
11	授業内容	尊厳と命について⑤(授業を振り返り、自分の考えを再考する:レポート課題②)
	事前・事後学習	尊厳と命①～④を振り返る。レポート課題を仕上げて提出。
12	授業内容	尊厳と自己実現について①
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
13	授業内容	尊厳と自己実現について②
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
14	授業内容	尊厳と自己実現について③
	事前・事後学習	教科書を読み、疑問点を明確化する。資料の再確認。
15	授業内容	尊厳と自己表現について④ 小テスト
	事前・事後学習	尊厳と自己実現について①～③を振り返る。小テストの間違えた箇所を重点的に復習する。